

あま市
1人1台端末の利活用に係る計画

1. 1人1台端末をはじめとするICT環境によって実現を目指す学びの姿

あま市教育大綱において、「ともに学び ともに育み ともに生きる “夢をもった人づくり”」を基本理念に掲げ、生涯にわたって夢と志をもち、新たな価値を創造し、将来を創り出すことのできる人を育むことを提唱しています。

1人1台のタブレット端末や、大型モニター等を整備することでICT機器を効果的に活用して、児童生徒が個に応じた学習を進めたり、主体的に調べたり、仲間とつながって対話したり、自分の考えを様々な形で発信したりして、深く学ぶことができる授業づくりを推進します。

2. GIGA第1期の総括

令和5年度末までの間にGIGAスクール構想の実現に向けて実施してきた整備内容

- ① 児童生徒及び教職員への1人1台タブレット端末の整備
- ② 校舎内にカテゴリ6AのLANケーブルを新規敷設及び全教室及び職員室、体育館へのアクセスポイントの整備
- ③ 各教室・職員室へのタブレット端末充電保管庫の整備
- ④ 普通教室及び特別教室への大型提示装置の整備
- ⑤ 教職員及び児童生徒が家庭等の学校以外の場所でタブレット端末を活用するためのモバイルWi-Fiルーターの整備
- ⑥ 授業支援ソフトウェア及びデジタルドリル教材の整備
- ⑦ ICT利用教育を効果的に実施するためにICT支援業務を委託

3. 今後の1人1台端末の利活用方策

「あま市立小中学校のあり方に関する基本的方針」にICTの利活用として

- ① 先進的ICT活用法を日常生活の中での活用から始め、徐々に授業での活用へと進める。
 - ② ICT支援員を活用し、教職員と児童生徒の学校全体での利活用を推進する。
 - ③ 小学校入学から中学校卒業まで一貫して児童生徒のデータを収集、蓄積、活用することで、成長の過程を指導に活かす。
 - ④ 教職員による児童生徒のデータの蓄積のみならず、児童生徒自身の日常利用によるデータの収集、蓄積、活用を目指す。
- としており、上記に取り組んでいきます。